

令和9年度農学部第3年次編入学学生募集要項の請求方法について

○配付時期 令和8年4月20日（月）から（土日、祝日を除く 9:00～12:00、13:00～17:00）

○入手できる資料 農学部第3年次編入学学生募集要項

※過去問題については本学WEBサイトからご覧ください

※このPDFを印刷して出願することはできません。

必ず下記方法により募集要項を入手してから出願してください。

1. 郵送により請求される方

※発送までに数日かかることがありますので、余裕を持って請求してください。

<請求方法>

1.ご請求の方は、返信用封筒（角形2号）に190円（速達の場合は520円）の切手をはり付けてください。

※切手料金が足りない場合は請求者に請求されます

2.返信用封筒の表に「ゆうメール」および送付先の郵便番号、住所、氏名を、裏に電話番号、志望学科を明記してください。

なお、「ゆうメール」による返信の際、封筒の一部を開封したまま送付しますので、ご了承ください。

3.請求用封筒に返信用封筒を入れ、表のあて名の横に「農学部編入学 学生募集要項請求」と朱書きで明記してください。

4.請求先

東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係

住所：〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

2. 窓口で受け取られる方

土日、祝日を除く 9:00～12:00、13:00～17:00 に下記の窓口で入手できます。

東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係

住所：〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

(TEL：042-367-5546 土日、祝日を除く 9:00～12:00、13:00～17:00 まで)

令和9年度

東京農工大学農学部

第3年次編入学

学生募集要項

東京農工大学農学部

◎東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

（学士課程）

東京農工大学は、学士課程において、学生の自主的・自律的な学習活動を尊重し、科学技術系の大学に相応しい学識、知の開拓能力、課題探求能力、問題解決能力を兼ね備えた人材の育成を行っています。

本学の理念と以下に掲げる農工両学部の教育目的に応じて、本学で学ぶことに明確な目的を持った人の入学を求めています。特に、自然や科学技術に関心を持ち、意欲と主体性を持って勉学に励む人を、国内外から広く受け入れます。

農学部では、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに基礎的専門知識を授け、豊かな教養、高い倫理観と国際感覚を具備し、共生社会を構築して人類社会に貢献できる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

この目的を達成するため、以下のアドミッション・ポリシーを定めて学士を養成し広く社会に貢献します。

◎農学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

（学びの目的）農学部においては、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに、専門の学芸を教授し、知的、道徳的及び応用能力を展開させて優れた能力を有する人材を養成することを目的とします。

（アドミッション・ポリシー）

- I. 高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し、課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。
- II. 人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察して判断し、自分の考えをまとめ、日本語で他者にわかりやすく表現できる者。
- III. 地域社会や国際社会における食料・生命・資源・環境に関する様々な問題に関心を持ち、身に付けた知識を生かして主体的に考え、他人と協力・協働して、これらの問題解決に立ち向かう意欲を持つ者。

目 次

- ・ 農学部第3年次編入学学生募集要項…………… 1
- ・ 所定用紙……………11

農学部第3年次編入学学生募集要項

1. 趣 旨

東京農工大学農学部（生物生産学科、応用生物科学科、環境資源科学科、地域生態システム学科）では、近年の社会及び産業構造の変化に伴い、広く社会に門戸を開くことを目的として、学士号取得者、大学に一定期間以上在学した者で出願資格を満たす者、短期大学及び高等専門学校卒業者及び卒業見込者、高等学校等の専攻科の課程の修了者及び修了見込者、専修学校の専門課程の修了者及び修了見込者について、本学部の専門教育を履修する機会を提供する編入学制度を設けています。

本学における勉学に熱意を持つ皆さんの応募を期待します。

2. 募集人員及び募集学科アドミッション・ポリシー

(1) 募集人員

学 部	学 科	募集人員
農学部	生物生産学科	各学科 若干名
	応用生物科学科	
	環境資源科学科	
	地域生態システム学科	

(2) 募集学科アドミッション・ポリシー

募集学科	募 集 学 科 ア ド ミ ッ シ ョ ン ・ ポ リ シ ー
生物生産学 科	(教育目標) 生物生産学科は、日本及び世界の農業を広く深く理解するとともに、農業に関わる高度な専門的知識を身につけ、生産技術環境、植物生産、動物生産及び農業経営経済の分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成します。 (アドミッション・ポリシー) 1. 人類が直面する食料・農業・農村問題、持続的農業等の問題に関心があり、農業に関わる高度な専門的知識を身につけたいという意欲を持つ者。 2. 生物学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。
応用生物科学 科	(教育目標) 応用生物科学科は、分子生命化学、生物機能化学、生物制御学などのバイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成します。 (アドミッション・ポリシー) 1. バイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野に関心があり、それらの分野での活動を通じて社会的、国際的に貢献したいという意欲を持つ者。 2. 生物学・化学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

募集学科	募 集 学 科 ア ド ミ ッ シ ョ ン ・ ポ リ シ ー
環境資源 科 学 科	<p>(教育目標) 環境資源科学科は、人類が地球環境と調和して生きていくための科学的基盤を創成することを目指し、生物学、化学、物理学などの自然科学に関する基礎学力を身につけ、環境や資源に関する問題解決に貢献しうる洞察力と探究心をそなえた人材を養成します。</p> <p>(アドミッション・ポリシー)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境や資源に関する諸問題に関心があり、そうした諸問題の解決に貢献したいという意欲を持つ者。 2. 生物学・化学・物理学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。
地域生態 システ ム 学 科	<p>(教育目標) 地域生態システム学科は、森林・農村・都市を連続した地域と捉え、農の営みや自然と人間活動の多様な関係を対象として、自然科学と人文社会科学の協働による地域管理・計画に関する知識を身につけ、企業・研究機関・行政機関・地域社会における問題解決型の有能な人材を養成します。</p> <p>(アドミッション・ポリシー)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の生態や生産・社会の管理・計画・再生などに関わる諸問題に関心があり、その解決にグローバルな視点をもって貢献したいという意欲と行動力を持つ者。 2. 数学・理科・英語等の基礎科目に十分な学力を有するとともに、社会系の科目にも興味を持つ者。

3. 出願資格

次の(1)～(6)のいずれかに該当し、かつ(7)に該当する者

【学歴に関する出願資格】

- (1) 大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 修業年限4年以上の大学に2年以上在学し（休学期間を除く。令和9年3月までに2年以上在学する者を含む。）卒業に必要な単位のうち62単位以上を修得して（令和9年3月までに修得見込みを含む。）退学した者（令和9年3月までに退学見込みの者を含む。）
- (3) 短期大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (4) 高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (5) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者または令和9年3月修了見込みの者（いずれも学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者または令和9年3月修了見込みの者（いずれも学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

※外国における大学を学歴に関する出願資格とする場合は、令和8年7月17日（金）（消印有効）までに書面により事前相談を行うこと。（P.8参照）

【英語能力に関する出願資格】

- (7) TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト）、TOEFL（Internet-Based）のいずれかのスコアを取得している者（ただし、いずれも出願時において取得後2年以内に限る。）

4. 出願方法

下記の出願書類を簡易書留にて郵送してください。

なお、封筒の表に「農学部第3年次編入学願書在中」と朱書し、志望学科名を記入してください。

出願後の志望学科の変更は認めません。

(1) 出願書類

①	入 学 志 願 票	(本学所定用紙)
②	写 真 票	(本学所定用紙) 無帽、上半身、たて4cm、よこ3cmで出願以前3ヶ月以内に撮影した写真をはり付けてください。
③	受 験 票	(本学所定用紙)
④	成 績 証 明 書	出願資格となる出身大学または学校が作成したもの。
⑤	卒 業 証 明 書	出願資格となる出身大学または学校が作成したもの。 (出願資格(1)、(3)、(4)のうち卒業した者) 出願資格(5)のうち修了した者は、高校学校等が発行する、修業年限が2年以上で、かつ文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了したことを証明する証明書を提出してください。 出願資格(6)のうち修了した者は、専修学校が発行する、修業年限が2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または修了に必要な総単位数が62単位以上の専門課程を修了したことを証明する証明書を提出してください。
	卒 業 見 込 み 証 明 書	出願資格となる出身大学または学校が作成したもの。 (出願資格(1)、(3)、(4)のうち卒業見込みの者) 出願資格(5)のうち修了見込みの者は、高校学校等が発行する、修業年限が2年以上で、かつ文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了見込みであることを証明する証明書を提出してください。 出願資格(6)のうち修了見込みの者は、専修学校が発行する、修業年限が2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または修了に必要な総単位数が62単位以上の専門課程を修了見込みであることを証明する証明書を提出してください。
	在 学 証 明 書	出願資格となる出身大学が作成したもの。(出願資格(2)に該当する者)
⑥	TOEIC Listening & Reading Test (公開テスト)、TOEFL (Internet-Based) のいずれかの成績証明書	いずれも、出願時において取得後2年以内の成績証明書原本を提出してください。本学で確認後、受験票とともに返送します。 TOEIC : Official Score Certificate (公式認定証) の原本または、Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) を印刷したものを提出してください。IP テストのスコアレポートでの提出は認めません。 TOEFL : 本人宛て郵送されたスコアレポート (Test Taker Score Report) の原本を提出してください。ダウンロードしたものは受け付けません。 または、本学のDIコード (G262) へETSからオンライン提出してください。年間を通して受け付けしていますが、本学への到着が出願期間を過ぎた場合は出願を受け付けません。
⑦	志 望 理 由 書	(本学所定用紙) 志望理由・学業への抱負等を記入してください。
⑧	成績評価科目申請書および授業内容のわかる書類	(地域生態システム学科出願者のみ) 在籍大学等で修得した単位のうち、大学の教養科目の内容に相当する数学、理科、人文社会科学系の科目について、各3科目を上限として成績評価科目申請書に記入するとともに、シラバスなど授業の内容がわかる資料を提出して下さい。また、在籍大学等の成績評価基準についての資料も提出してください。資料はコピー可。

⑨	検 定 料	30,000円：本学所定の入学検定料払込用紙でゆうちょ銀行にて払込みのうえ、日附印が押された「振替払込受付証明書」を受け取り、「入学検定料納付確認票」の所定位置にはり付けてください。なお、「受領証」が受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。 ※「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料納付を確認しますので、入学検定料の納付はゆうちょ銀行の受付窓口での払込に限ります。(ATMは使用不可。)
	入学検定料納付確認票	(本学所定用紙) 志望学科・氏名を記入してください。
⑩	連 絡 受 信 シ ール	(本学所定用紙) 合格通知書及び入学手続書類を受け取る住所、氏名を記入してください。
⑪	返 信 用 封 筒 (受 験 票 送 付 用)	長形3号の定型封筒に、受験票を受け取る住所、氏名を明記し、封筒の右上部に赤字で「速達」と記入して410円の郵便切手(速達)をはり付けてください。 ※9月4日(金)までに受験票が届かない場合は、府中地区事務部学生支援室入学試験係にご連絡ください。
⑫	そ の 他	①外国人志願者にあつては、在留期間及び在留資格が明記された「住民票の写し」を必ず提出してください。 ②証明書の氏名と現在の氏名が異なっている場合には、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)を提出してください。

注) 提出済みの出願書類等(検定料を含む)は、返却しません。(英語能力に関する証明書を除く。)

(2) 出願期間及び提出先

次の期間中に、簡易書留の郵送により提出されたもののみを受理します。

出願期間：令和8年8月17日(月)から8月21日(金)まで(必着)

提 出 先：東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

5. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査・英語(TOEIC等の成績)・成績証明書・口述試験を総合して選考します。

(1) 学力検査科目

学 科 名	受験を要する科目	出題範囲
生 物 生 産 学 科	化学・生物学の2科目	大学教養程度
応 用 生 物 科 学 科		
環 境 資 源 科 学 科		
地 域 生 態 シ ス テ ム 学 科	(注1)	

(注1) 学力検査に替えて、在籍大学等で修得した特定科目の成績を点数化します。

(2) 試験日時

令和8年9月18日(金)	9:30～	10:00～12:00	13:30～
生物生産学科	集合時間	学力検査	口述試験
応用生物科学科			
環境資源科学科			
令和8年9月18日(金)	9:30～	10:00～	
地域生態システム学科	集合時間	口述試験(注2)	

(注2) 地域生態システム学科の口述試験では、受験者のプレゼンテーションをもとに、質疑応答の試験を実施します。受験者は(1) 在籍大学等で修得した知識・知見・技術のうち本学科の教育目標に関連すること、(2) 入学後の学修目標等に関すること、これらについてスライドを使って10分程度で説明して下さい。スライドはPDFファイルに変換し、事前に提出して下さい。併せて、念のためファイルはUSBメモリに収容して当日持参して下さい。事前提出の方法は出願後に通知します。一人当たりの口述試験はプレゼンテーションを含めて30分程度を予定しています。

地域生態システム学科の学力検査について

- ・学力検査に替えて、在籍大学等の成績を評価します。
(大学等とは、大学、短大、高専、高等学校の専攻科課程、専修学校の専門課程をいう。)
- ・在籍大学等で修得した単位のうち、大学の教養科目の内容に相当する数学、理科、人文社会科学系の科目について、各3科目を上限としてシラバスなど授業の内容がわかる資料を提出して下さい。提出科目について成績を別表に従い点数化します。

(別表)

区分	成績評価				
4段階評価		優	良	可	不可
4段階評価		A	B	C	F
4段階評価		100～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価	S	A	B	C	F
5段階評価	A	B	C	D	F
5段階評価	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
評価ポイント	3	3	2	1	0

(注) 上記区分について、この表にない10段階評価なども、適宜評価します。

既卒、在学中などの違いにより、不利益が生じないように考慮します。

(3) 試験場所

農学部(府中キャンパス)において実施します。なお、試験の詳細は受験票送付時に同封します。

6. 合格発表

日 時	令和8年10月16日（金）10：00
方 法 等	本学のホームページ（ https://www.tuat.ac.jp/ ）で公表します。（3日間） 合格者には合格通知書を別途郵送します。

電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

【合格発表後の提出書類について】

合格者のうち、令和9年3月までに修業年限4年以上の大学に2年以上在学し、卒業に必要な単位のうち62単位以上を修得見込みの者は、令和8年10月30日（金）までに、第2年次前期までの成績が記載された証明書を、府中地区事務部学生支援室入学試験係に郵送または窓口持参により提出してください。

なお、令和9年3月までに卒業に必要な単位のうち62単位以上を修得する見込みがない場合、または修得できなかった場合は、合格が取り消されます。

7. 入学手続

入学手続の詳細は令和9年1月下旬頃に送付します。

(1) 入学手続方法

期 日	令和9年3月中旬（詳細は、別途通知します。）
場 所	入学料を納入し、次の場所に、提出書類を「簡易書留速達」により別途指定する期日までに到着するよう郵送してください。（郵送料金は各自ご負担ください。） 東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係 〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 TEL：042-367-5546 ※やむを得ず郵送ができない場合は、事前に連絡のうえ、提出書類を持参して下さい。

(2) 納入金

納入金	入 学 料	282,000円
	授 業 料	321,480円（令和9年度前期分）年額：642,960円

①入学料は令和8年度現在のものであり、入学手続日までに変更になる場合があります。

②授業料の納入については、入学後の納入となります。

③在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されることとなります。

④入学料及び授業料の納入方法は、別途通知します。

(3) 提出書類

- ① 本学受験票
- ② その他の提出書類は、別途通知します。

(4) その他

合格者が、入学手続期日に手続を完了しない場合は、本編入学試験の合格者としての権利を消失します。本編入学試験に合格し、入学手続を完了した者の入学許可日は、令和9年4月1日です。

8. 注意事項

(1) 出願資格について

- ①外国における大学を学歴に関する出願資格とする場合は、令和8年7月17日（金）（消印有効）までに書面により事前相談を行ってください。（P.8参照）
- ②英語能力に関する証明書について、指定された証明書以外の証明書、出願時において取得後2年以上経過した証明書、有効な証明書の原本ではなくコピーを提出した場合は、受験を認めません。

(2) 受験上の配慮について

心身に障害がある者で受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、必ず令和8年7月17日（金）までに府中地区事務部学生支援室入学試験係へ問い合わせてください。

(3) 受験について

- ①受験票は、試験当日必ず本学から交付されたものを持参してください。なお、入学手続の際も必要となりますので、紛失しないように大切に保管しておいてください。
- ②携帯電話・スマートフォン等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。
- ③遠方から受験される場合は、公共交通機関の遅れに十分留意し、試験当日は余裕を持った予定を立ててください。

(4) 入学について

- ①出願書類等に虚偽の記載をした場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ②他大学に在籍したまま本学に入学することはできません。他大学在籍中で出願した者は、令和9年3月末までに在籍大学を退学する必要があります。ただし、大学2年次で出願した者は、令和9年3月までに2年以上在学する必要があるため、退学日に注意してください。

(5) 単位、卒業について

- ①他大学で修得した既修得の単位は入学後に本学教育委員会がシラバス等を確認し、本学の課程に則した単位として認められるかどうか判断し可能な範囲で認定します。そのため、場合によっては標準修業年限で卒業できない場合があります。入学前の既修得単位の認定見込等については相談に応じません。また既修得単位には認定上限があります。
- ②教職課程の単位については既修得単位として認定されることがあります。ただし、本学の教職課程は第1年次から入学した者を想定して設置、開講されているため、標準修業年限内に課程を修めることができない場合があります。
- ③編入学生は学内の規程により、早期卒業等一部の制度を利用できません。

(6) 編入学試験の制度について

編入学試験は毎年度見直しながら実施します。毎年実施されるとは限りません。

(7) 本学の学部編成、教育、研究について

本学のホームページ（<https://www.tuat.ac.jp/>）、大学案内を参考にしてください。

9. その他

(1) 編入学試験の実施状況について

令和8年度編入学試験の実施状況は次のとおりです。

学 科	志願者数	受験者数	合格者数
生 物 生 産 学 科	1	1	1
応 用 生 物 科 学 科	5	4	0
環 境 資 源 科 学 科	3	1	0
地域生態システム学科	7	7	2

(2) 出願資格に関する事前相談について

出願資格に関する相談は、令和8年7月17日（金）（消印有効）までに書面（様式自由、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、志望学科、出願資格、問い合わせの内容と状況と学歴〔小学校から現在まで〕を明記すること）により入学試験係まで問い合わせてください。事前相談がなくとも出願はできますが、内容によっては受理ができないことがあります。

ただし、募集要項に記載されていることで足りる瑣末な質問については回答しないことがあります。

(3) 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載されている氏名、性別、住所その他の個人情報（入試成績に関する情報を含む）は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学個人情報の保護に関する規程」に基づき、本学において、入試の実施・入学手続、入学者の受入準備、奨学金等の制度の運用、統計資料等の作成及び入試に関する調査・研究に利用します。

また、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがない場合に限り、提供することがあります。

- 1 本人の同意があるとき、又は本人に提供するとき。
- 2 行政機関（行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律第2条第1項に規定する行政機関）、他の独立行政法人等、地方公共団体又は地方独立行政法人に提供する場合において、提供を受ける者が、法令の定める事務又は業務の遂行に必要な限度で提供に係る個人情報を利用し、かつ、利用について相当な理由のあるとき。
- 3 統計の作成又は学術研究の目的のために他の機関に提供するとき。
- 4 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合、個人情報の提供が必要なとき。

（なお、この場合には、個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上契約します。）

(4) 安全保障輸出管理について

東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制事項に該当する場合には、本学から経済産業省への許可申請が必要となり、すぐに教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

また、本学からの許可申請について、経済産業省が国際平和・安全の維持の観点から不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

(5) 試験問題の公表について

過去3年間の試験問題を公開しています。詳細は下記をご覧ください。

- ・農学部編入学学生募集要項および過去問題の請求方法

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_hennyu/seikyu/nougakubu/

10. 問い合わせ先

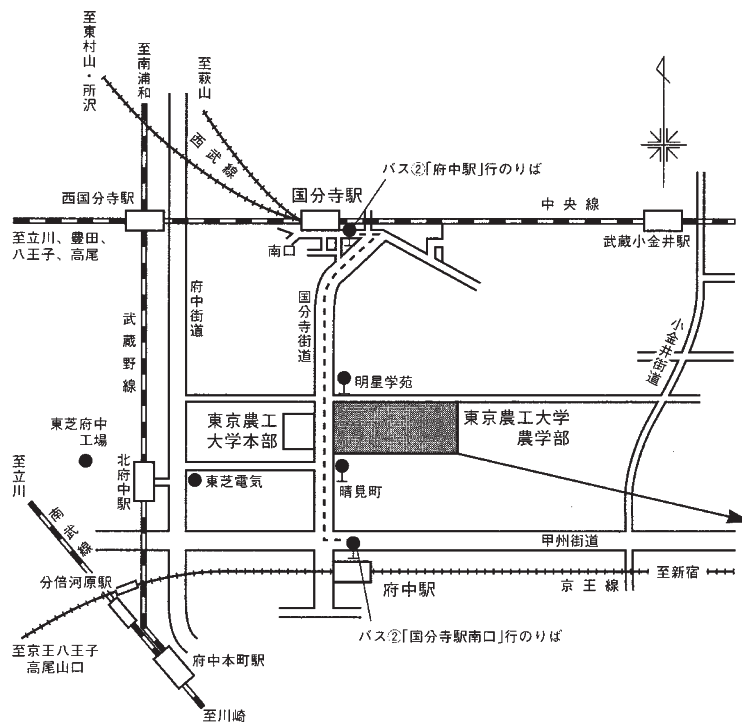
東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 TEL: 042-367-5546

受付時間: 月曜日から金曜日(土日、祝日、休業日を除く) 9:00~12:00、13:00~17:00

※問い合わせは、志願者本人が行ってください。

11. 交通案内



中央線

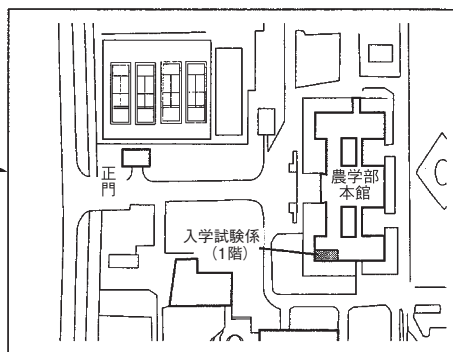
国分寺駅南口から(バス停2番乗場)府中駅行き(明星学苑経由)バス約10分、晴見町(東京農工大前)下車

京王線

府中駅から(バス停2番乗場)国分寺駅南口行き(明星学苑経由)バス約7分、晴見町(東京農工大前)下車

武蔵野線

北府中駅から徒歩約12分



+

令和9年度
東京農工大学農学部
第3年次編入学試験

受験票

(注意)

1. 本票は受験の際必ず携帯し、また、学力検査の際は本票を机上に置いてください。
2. 本票は、受験後も大切に保管しておいてください。
3. ※印欄には記入しないでください。

受験番号	ふりがな	
※	氏名	
志望学科	学科	

+

令和9年度
東京農工大学農学部
第3年次編入学試験

写真票

写真貼付欄

1. 写真は、無帽上半身 (たて4 cm×よこ3 cm) 出願以前3か月以内に撮影したものであること。
2. 裏面全面にのり付けすること。

※	
受験番号	ふりがな
氏名	
志望学科	学科

1. ※印欄には記入しないでください。

+

+

令和9年度
東京農工大学農学部 第3年次編入学試験 志願票

受験番号	ふりがな	東京都府県
	氏名	性別・籍地
志望学科	学科	学部
出願資格	国・公・私立 大学・短期大学 高等専門学校 その他 () (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・第 () 年次在学・中退 TOEIC L&R (公開テスト) () 点 TOEFL (iBT) () 点	大学・短期大学・ 高等専門学校・ 入学・編入学・転入学 その他 () 大学・短期大学・ 高等専門学校・ 卒業・卒業見込・中退 その他 () 第 () 年次在学
学歴 (西暦)	年 月 国・公・私立 年 月 国・公・私立 年 月 年 月 年 月 年 月	(会社名) 年 月 入社 ~ 年 月 退社 (会社名) 年 月 入社 ~ 年 月 退社
現住所	ふりがな 〒 電話 () () () () 携帯電話 () () () ()	
連絡場所 (注2)	ふりがな 〒 電話 () () () ()	電話 () () () ()

1. ※印欄には記入しないでください。
2. 志願者本人と必ず連絡の取れる場所が現住所と異なる場合のみ記入してください。

(おりはおれな(り)い)

(おりはおれな(り)い)

志 望 理 由 書

(農学部第3年次編入志願者用)

受験番号	※
------	---

(以下は必ず志願者本人がボールペンで記入してください)

(※印欄には記入しないでください)

ふりがな		生年月日 (西暦)	年 月 日生	男・女
氏 名				
志 望 学 科	学科			
出願資格学歴	大学・短期大学 高等専門学校 その他 ()	学部	科・群 学科 第 () 年次在学・中退	年 月 卒業・卒業見込・
取得資格(任意)				

(志望学科を志望する理由、学業への抱負など、800字以内で自筆のこと)

+

+

SAMPLE

SAMPLE

+

+

+

+

地域生態システム学科志望の学生のみ提出ください。

成績評価科目申請書

(農学部第3年次編入志願者用)

受験番号	※
------	---

(以下は必ず志願者本人がボールペンで記入してください)

(※印欄には記入しないでください)

ふりがな	生年月日 (西暦)	年 月 日生	男・女
氏名			
志望学科	学科		
出願資格学歴	大学・短期大学 高等専門学校 その他 ()	学部	科・群 学科 第 () 年次在学・中退

大学の教養科目の内容に相当する科目について、各3科目を上限として記載してください。
選んだ科目の授業内容についてわかる資料、シラバス等(写し可)を提出ください。

	数学	理科	人文社会科学系の科目
第1			
第2			
第3			

① 入学検定料は、必ずこの払込用紙を使用して郵便局・ゆうちょ銀行で払い込んでください。

② 払込の際に日附印が押された「振替払込受付証明書」を受け取り、入学検定料納付確認票の指定欄に貼り付けて提出してください。

(注意)

志願者住所、氏名欄に記入漏れがないか、郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が漏れていないか、確認の上提出してください。
(記入漏れ、日附印のないものは無効となります。)

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この用紙を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引き換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
- ・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
3万円以上
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。

入学検定料納付確認票 [編入学試験用]

氏名		志望 学科	学科
受験番号	※		

ここに、編入学試験用の
「振替払込受付証明書
(お客さま用) [大学提
出用]」をはり付けてく
ださい。

(注意)

1. 郵便局・ゆうちょ銀行の日附
印がないものは無効です。
2. 振替払込受付証明書の所定欄
に志願者住所・氏名を必ず記
入して下さい。
3. 振替払込請求書兼受領証は大
切に保管し、ここに添付して
はいけません。
4. 納入された入学検定料は、原
則返還しません。

注) ※印欄には記入しないでください。

編入学試験用 連絡受信用シール

連絡受信用シール

1. このシールは、「合格通知書」及び「入学手続書類」等を送付する場合の宛名として使用するので、すべてのシールに楷書で丁寧に記入してください。
2. 出願後に住所を変更した場合は、すみやかに届け出てください。
3. ※印欄には記入しないでください。
4. シールの中にある「様」の字は消さないでください。

【連絡受信用シール】

合格通知書用
(10月中旬送付)

□	□	□	□	□	□	□
住所						

電話番号 ()						
受験番号						※

様

入学手続書類用
(1月下旬送付)

□	□	□	□	□	□	□
住所						

電話番号 ()						
受験番号						※

様

その他用

□	□	□	□	□	□	□
住所						

電話番号 ()						
受験番号						※

様